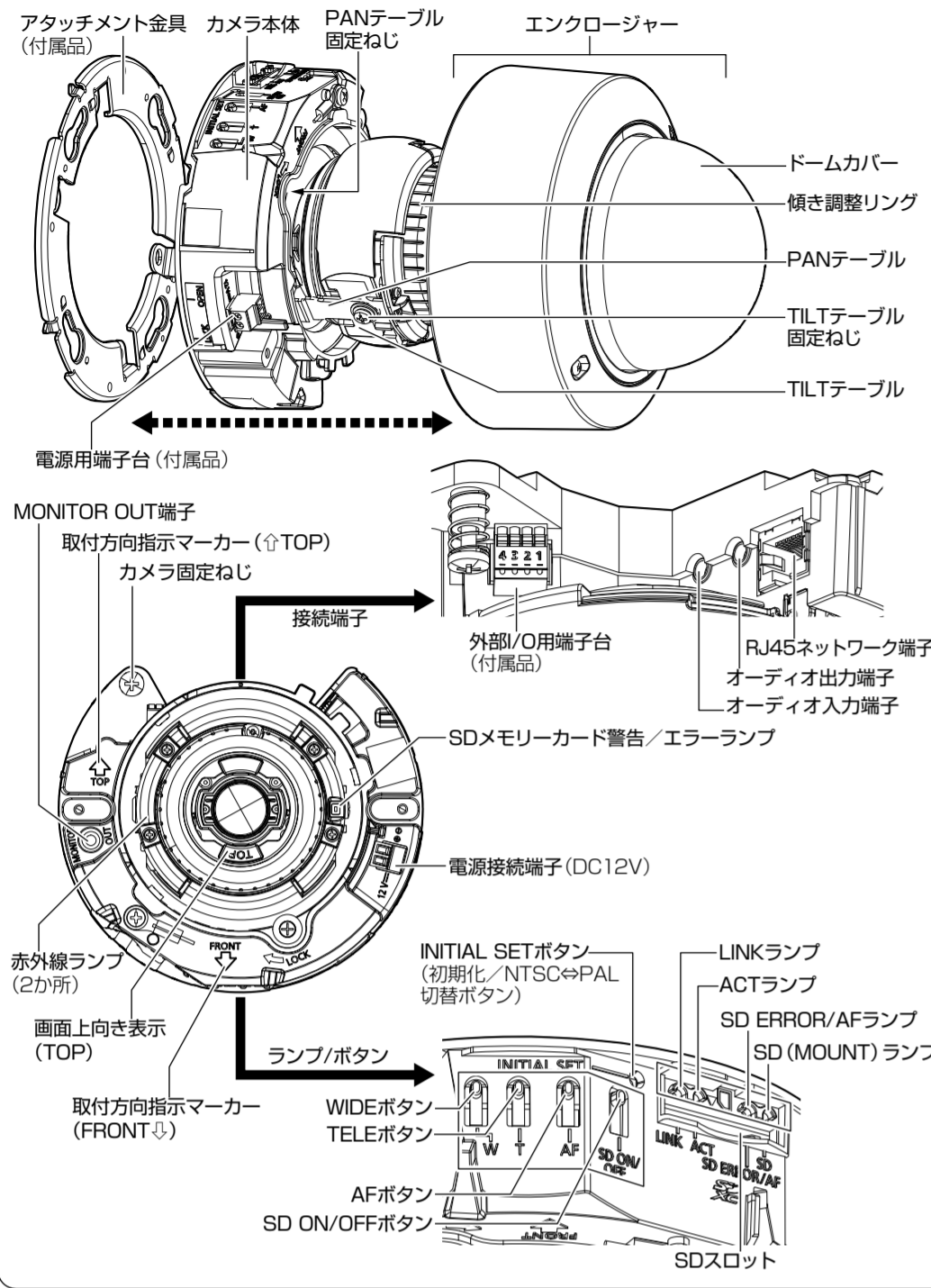


各部の名前



■ ランプ

メモ

- ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます (初期状態は点灯および点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

LINKランプ ネットワーク機器と通信可能になったとき	橙点灯
ACTランプ カメラがデータ受信時	緑点滅 (アクセス中)
SD (MOUNT) ランプ SDメモリーカードを挿入して認識できたとき	消灯 → 緑点滅 → 消灯
SDメモリーカード挿入後、SD ON/OFFボタンを押し (1秒以下)、保存可能な状態になったとき	消灯 → 緑点灯
SD ON/OFFボタンを長押し (約2秒間) してSDメモリーカードを取り出すとき (録画中)	緑点灯 → 緑点滅 → 消灯
(録画待機中)	緑点灯 → 消灯
SDメモリーカードに異常が発生している場合や未使用に設定している場合など保存できない状態のとき	消灯
SD ERROR/AFランプ AF (オートフォーカス) 実行中	赤点滅 (1回/秒)
カメラが起動中	赤点灯
正常にSDメモリーカードが認識されたとき	赤点灯 → 消灯
起動後SDスロット未使用もしくはSDメモリーカード異常が検出されたとき	赤点灯 → 赤点灯のまま
SDメモリーカード警告/エラーランプ 警告状態を検出したとき (警告検出条件: 稼働時間 6年経過、上書き回数 2,000回超過)	赤点灯
エラー状態を検出した場合 (エラー検出条件: ライトエラー、リードエラーなど)	赤点滅

■ ボタン

● **INITIAL SETボタン (初期化ボタン / NTSC⇄PAL切替ボタン)**
本機を初期化する場合は、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。ボタンを短く押す (1秒以下) と、MONITOR OUT端子の出力を切り換えることができます (NTSC⇄PAL)。工場出荷時はMONITOR OUT端子出力はNTSC出力になっています。

電源を切る → ボタンを押しながら電源を入れる* → 15秒 → ボタンを必ず離す → 約2分 → 本機が起動して、ネットワーク設定データを含む設定が初期化される

*初期化中は電源を切らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。

- **SD ON/OFFボタン**
ボタンを押す (1秒以下) と SD (MOUNT) ランプが緑点灯し、SDメモリーカードへのデータ保存が可能になります。
ボタンを長押し (約2秒間) すると SD (MOUNT) ランプが消灯し、SDメモリーカードの取り出しが可能になります。
- **AFボタン** ボタンを押すと、自動でフォーカスを調整します。
- **TELEボタン** ボタンを押すと、ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。
- **WIDEボタン** ボタンを押すと、ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。

Step3 ケーブルを接続する

重要

- 本機に電力を供給できるデバイスは、PoEハブ/PoE給電装置またはDC12 V外部電源です。
- ケーブル類を接続する前にシステムの電源を切断しておいてください。

[1] RJ45ネットワーク端子と、Ethernetケーブルを接続する。

[2] ACアダプターまたは外部電源を接続する場合は、電源用端子台 (付属品) を使用してカメラに接続する。

① ACアダプター (WV-PS16 (別売り) あるいは市販品) の出力ケーブルの外皮を3 mm~7 mmむき、より線を露出させるよう加工して芯線をよくよじります (WV-PS16を使用する場合は、ケーブル先端半田付け部分を除去してください)。外部電源を接続する場合はAWG 16~AWG 24単線もしくはより線を使用してください。

② 電源用端子台のねじを緩め、ACアダプターの出力ケーブルを電源用端子台へ挿入します。

③ 電源用端子台のねじを締めます。(推奨締付トルク: 0.34 N・m (3.5 kgf・cm))

④ 電源用端子台をカメラの電源接続端子 (DC12 V) に取り付けます。

- [3] 必要な場合はオーディオ入力端子とマイクまたは外部音声ラインを接続する。**
- [4] 必要な場合はオーディオ出力端子とアンプ内蔵の外部スピーカーを接続する。**

メモ

- オーディオ出力はモニター出力へ切り換え可能です。切り換え方法については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

[5] 必要な場合は外部/I/O用端子台 (付属品) を使用してカメラに接続する。

① ケーブルの外皮を8 mm~9 mmむき、ショートなどがないように、芯線をよくよじります。線材仕様: AWG 20~AWG 26 単線もしくはより線

② ボールペンの先などで接続したい外部/I/O用端子台のボタンを押し、ケーブルを穴の奥まで確実に差し込んでボタンを離します。

③ 外部/I/O用端子台をカメラの外部/I/O端子に取り付けます。

メモ

- 1つの端子に2本以上の線を接続しないでください。2本以上接続する必要がある場合は、本機外部で線を分岐させてから、接続してください。
- 外皮を切断した芯線が外部/I/O用端子台から露出せず、確実に接続されていることを確認してください。
- お買い上げ時は、外部/I/O端子は「Off」に設定されています。外部/I/O端子の設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

Step4 固定する

[1] OPENマークをアタッチメント金具の爪位置に合わせて、アタッチメント取付ねじ (2か所) をアタッチメント金具に差し込み約15°回転させて仮固定する。

重要

- 壁に取り付けるときは、カメラの「取付方向指示マーカ (付属品)」が上向きになるように取り付けてください。

[2] カメラ固定ねじ (赤色) を締めてカメラを固定する。
推奨締付トルク: 0.78 N・m (8 kgf・cm)

[3] MONITOR OUT端子にMONITOR OUT変換プラグ (付属品) を接続し、調整用モニターをピンケーブル (現地調達) で接続する。

Step1 準備をする

[1] カメラ本体からエンクロージャーと緩衝材、保護シートを取り外す。

- 設置補助ワイヤーは外さないでください。

[2] 必要に応じて、カメラ本体に付いている電源用端子台 (付属品) と外部/I/O用端子台 (付属品) を取り外す。

[3] 必要な場合は、右の「SDメモリーカードの取り付け・取り外し」■ SDメモリーカードを取り付けるの②③を参考にしてSDメモリーカードをあらかじめ取り付ける。

メモ

- 以降のイラストでは、エンクロージャー部分、設置補助ワイヤーは省略しています。

[4] 直付けで露出配線をするときやカメラ天井埋込金具を使用する場合は、エンクロージャーを加工する。

重要

- けが防止およびケーブル保護のため、側面ケーブル通し穴はエッジにならないようにヤスリなどで仕上げてください。

Step2 設置面を加工する (取付タイプに合わせて加工する)

型紙A (付属品) のFRONT方向を取り付けたい向きに合わせて設置面を加工します。

[タイプ1] 2コ用スイッチボックスにアタッチメント金具 (付属品) を使って取り付ける。

[タイプ2] アタッチメント金具を使って天井や壁面に直接取り付け。
最低引抜強度: 196 N (20 kgf) /1本あたり

メモ

- アタッチメント金具を取り付けるときは、部品番の刻印が設置する天井や壁側に向くようにしてください。
- 加工前に取付方向が決まっていない、または設置後にカメラの向きを変更する場合、中心にφ73 mmの穴をあけると90°単位でカメラの取付方向を変更できます。

Step5 調整する

[1] カメラの電源を入れ、レンズ部に貼ってある保護フィルムをはがす。

[2] カメラアングルを調整する。

① PANテーブル固定ねじとTILTテーブル固定ねじのプラスねじ側 (1か所) を緩める。

② 調整用モニターを確認しながらカメラアングルを調整する。
水平 (PAN) 角: ±180°
垂直 (TILT) 角: -30° ~ +85°
傾き (YAW) 角: ±100°

メモ

- 壁設置の場合、水平 (PAN) 角を左に180°回転してから調整してください。
- 垂直角をカメラレンズの水平に近い位置にした場合、画像の一部が二重に見えたり、カメラ本体の一部が画面に映ったり、夜間撮影時に赤外線反射が画面上に映ることがあります。このような場合は、垂直角を小さくしたりズーム倍率を調整したりしてください。

③ TILTテーブル固定ねじのプラスねじ側 (1か所) とPANテーブル固定ねじを締め、カメラユニットを固定する。
推奨締付トルク: 0.59 N・m (6 kgf・cm)

[3] ズームとフォーカスを調整する。

- 画面を見ながらWIDEボタンまたはTELEボタンを押して目的の画角 (視野角) に調整し、AF (オートフォーカス) ボタンを押してフォーカスを合わせます。
- 必要な場合はPANテーブル、TILTテーブル、傾き調整リングでカメラアングルを再調整します。

メモ

- 解像度を640×360より上に設定している場合は、ズームの倍率によって画質が劣化することがあります。詳細はサポートウェブサイト<管理番号: C0124>を参照してください。

[4] MONITOR OUT変換プラグ (付属品) を外し、エンクロージャーを取り付け、エンクロージャー固定ねじ (2か所) をビット (付属品) を使って締めて固定する。
エンクロージャーのPanasonicロゴを、本体の取付方向指示マーカ (FRONT) に合わせて取り付けてください。
推奨締付トルク: 0.59 N・m (6 kgf・cm)

[5] 設置完了後、ドームカバー表面の保護フィルムを取り外す。

[6] サポートウェブサイト<管理番号: C0123>にある説明に従って、IP簡単設定ソフトウェアをダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。

[7] 「取扱説明書 操作・設定編」を参照し、セットアップメニューからオートフォーカス機能を実行する。

SDメモリーカードの取り付け・取り外し

■ SDメモリーカードを取り付ける

① カメラよりエンクロージャーを取り外す。

② SDメモリーカードをSDスロットの奥まで入るように押し込み、カチッ音がすることを確認する。

③ SDメモリーカードから指を離して、SDメモリーカードの後端がSDガイドリブの高い部分より飛び出していないことを確認する。

④ SD ON/OFFボタンを押し、SD (MOUNT) ランプが点灯していることを確認する (SD ON/OFFボタンを押さなかった場合、約5分後自動的にSD (MOUNT) ランプが点灯します)。

⑤ エンクロージャーをもとの位置に取り付ける。

■ SDメモリーカードを取り外す

取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。SD ON/OFFボタンを長押し (約2秒) し、SD (MOUNT) ランプが点滅から消灯に変ったことを確認してからSDメモリーカードを取り出してください。

重要

- 本機の電源を切る前に必ずSD (MOUNT) ランプが消灯していることを確認してください。

メモ

- SDメモリーカードを使用する場合は、本機でSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。設定、フォーマットのしかたは、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。
- 最新の動作確認済みSDメモリーカード情報などは、サポートウェブサイト<管理番号: C0107>を参照してください。